

## ◆ジュニアの部

年度	男子ジュニア	女子ジュニア
25年	竹内 修 (埼玉)	神谷 節子 (愛知)
26年	関原 武 (兵庫)	川口 沙智子 (静岡)
27年	坂本 昇 (兵庫)	一井 玲子 (京都)
28年	坂本 昇 (兵庫)	難波 多慧子 (兵庫)
29年	成田 静司 (青森)	亀井 敬子 (兵庫)
30年	中西 義治 (東京)	設楽 義子 (山形)
31年	米田 従道 (富山)	小川 節子 (埼玉)
32年	渡辺 匡啓 (山形)	藤井 紀代子 (山口)
33年	瀬川 栄次 (京都)	吉田 たみ子 (静岡)
34年	大橋 紘明 (北海道)	山中 教子 (京都)
35年	有本 登 (愛知)	黒崎 南海子 (栃木)
36年	根村 猛 (東京)	深津 尚子 (愛知)
37年	馬場園 憲 (愛知)	富田 洋子 (愛知)
38年	石井 清彦 (東京)	大島 洋子 (栃木)
39年	河野 満 (青森)	阪本 義枝 (大阪)
40年	仲村渠 功 (大阪)	大関 行江 (大阪)
41年	高橋 行光 (京都)	村上 静代 (大阪)
42年	古賀 法男 (福岡)	中村 洋子 (青森)
43年	村上 博巳 (京都)	大関 政江 (東京)
44年	田村 隆 (大阪)	横田 幸子 (栃木)
45年	黒田 享 (福岡)	猪狩 栄子 (神奈川)
46年	久世 雅之 (大阪)	内田 恒代 (大阪)
47年	阿部 博幸 (大阪)	内田 恒代 (大阪)
48年	天野 悟 (福岡)	高橋 紀子 (群馬)
49年	清水 正夫 (埼玉)	松田 一三 (愛媛)
50年	村松 新吾 (埼玉)	川東 加代子 (福岡)
51年	竹之内 君明 (埼玉)	田村 友子 (愛媛)
52年	吉浦 忠行 (福岡)	岩田 浩子 (長野)
53年	福田 可信 (京都)	小西 淑子 (岩手)

年度	男子ジュニア	女子ジュニア
54年	齋藤 清 (埼玉)	漆尾 ゆりえ (福岡)
55年	野尻 俊宣 (埼玉)	福田 法子 (栃木)
56年	池田 研一 (鹿児島)	細矢 順子 (神奈川)
57年	小林 智之 (神奈川)	橘川 美紀 (神奈川)
58年	岩崎 清信 (埼玉)	室重 明世 (山口)
59年	伊藤 誠 (青森)	内山 京子 (神奈川)
60年	西川 雅也 (京都)	内山 京子 (神奈川)
61年	矢島 淑雄 (埼玉)	吉田 静子 (京都)
62年	徳村 智彦 (宮崎)	佐藤 利香 (神奈川)
63年	平 亮太 (埼玉)	佐藤 利香 (神奈川)
H1年	森本 洋治 (大阪)	河合 雅世 (神奈川)
2年	今枝 一郎 (愛知)	大島 美絵 (栃木)
3年	仲村 錦治郎 (高知)	松岡 りか (大阪)
4年	村上 裕和 (埼玉)	西飯 由香 (三重)
5年	遊澤 亮 (大阪)	河野 文江 (神奈川)
6年	真田 浩二 (愛知)	辻本 理恵 (大阪)
7年	真田 浩二 (愛知)	川越 真由 (大阪)
8年	谷口 祐二 (大阪)	武田 明子 (大阪)
9年	柳田 敏則 (大阪)	小西 杏 (大阪)
10年	三田村 宗明 (青森)	藤沼 亜衣 (大阪)
11年	坂本 竜介 (青森)	藤井 寛子 (大阪)
12年	高木和 健一 (青森)	平野 早矢香 (宮城)
13年	高木和 健一 (青森)	福原 愛 (大阪)
14年	岸川 聖也 (宮城)	福原 愛 (青森)
15年	水谷 隼 (青森)	福原 愛 (青森)
16年	高木和 卓 (青森)	石塚 美和子 (大阪)
17年	水谷 隼 (青森)	照井 萌美 (宮城)
18年	水谷 隼 (青森)	石川 佳純 (大阪)
19年	上田 仁 (青森)	石川 佳純 (大阪)

年度	男子ジュニア	女子ジュニア
20年	上田 仁 (青森)	石川 佳純 (大阪)
21年	丹羽 孝希 (青森)	石川 佳純 (大阪)
22年	丹羽 孝希 (青森)	三宅 菜津美 (岡山)
23年	丹羽 孝希 (青森)	谷岡 あゆか (東京)
24年	森菌 政崇 (青森)	松平 志穂 (大阪)
25年	吉村 和弘 (山口)	加藤 美優 (東京)
26年	及川 瑞基 (青森)	伊藤 美誠 (大阪)
27年	木造 勇人 (愛知)	浜本 由惟 (東京)
28年	木造 勇人 (愛知)	笹尾 明日香 (神奈川)
29年	張本 智和 (東京)	長崎 美柚 (東京)
30年	戸上 隼輔 (山口)	出澤 杏佳 (茨城)

※平成30年度までは、大会名に開催年度を用いた。  
2019年度からは、大会名に開催年を用いた。

年	男子ジュニア	女子ジュニア
2020年	吉山 僚一 (愛知)	大藤 沙月 (大阪)
2021年	濱田 一輝 (愛知)	大藤 沙月 (大阪)
2022年		